

2015年8月26日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp>

クラウド時代のビジネス IT 入門書・8月の新刊第二弾

『仕事で使える！シリーズ』4タイトル刊行！

『仕事で使える！Google スライド』『仕事で使える！Google サイト活用編』

『仕事で使える！Google Apps モバイルデバイス管理編』

『仕事で使える！Chrome デジタルサイネージ』

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、クラウド時代のビジネス IT 入門書『仕事で使える！シリーズ』の8月発売タイトルの第二弾として、Google 社の提供するクラウドプレゼンテーションサービス Google スライドを仕事で使いこなすための活用ガイド『仕事で使える！Google スライド』、IoT 時代の新しい広告ビジネスの基盤を解説した『仕事で使える！Chrome デジタルサイネージ』など4タイトルを刊行いたしました。

本シリーズの制作にあたっては、Google 社のクラウド環境を最大限に活用した制作体制と、当社が開発した「NextPublishing」メソッドを連携することで、短時間での電子書籍と印刷書籍の同時制作が可能となりました。

当社では今後もこのシステムを活用し、サービス内容が常に最適化され続けるため、旧来の出版制作体制ではリアルタイムの対応が難しいクラウドサービスをテーマに連続刊行してまいります。

『仕事で使える！シリーズ』8月刊行タイトル

<http://nextpublishing.jp/>

『仕事で使える！Google スライド』『仕事で使える！Google サイト活用編』

『仕事で使える！Google Apps モバイルデバイス管理編』

『仕事で使える！Chrome デジタルサイネージ』

<<8 月刊行タイトル>>

『仕事で使える！ Google スライド クラウド時代のプレゼンテーション活用術』

Google の Web サービス「Google スライド」を使ってあらゆる提案を効率化するための情報をコンパクトにまとめた活用ガイドです。いわゆるプレゼンテーションアプリである Google スライドは、一人で使うだけではなくチームでコラボレーション作業ができる点が最大の特徴です。グループでプレゼンテーション資料を作成するためのさまざまなノウハウやテクニックを具体的に紹介しています。

著者：丹羽国彦 監修：佐藤芳樹

小売希望価格：電子書籍版 700 円（税別）／印刷書籍版 1200 円（税別）

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様：A5 判／モノクロ／本文 96 ページ

ISBN：978-4-8020-9029-2

発行：株式会社インプレス R&D

目次：

プロローグ

Google スライドの概要

簡易版 PowerPoint では終わらない Google スライドの魅力

Google スライドのメリット

Google スライド活用最大のメリットは同時編集機能

第1章 Google スライドでビジネスを加速する

Google スライドで資料、スライド作成が変わる

資料作成・プレゼン準備を多馬力、同時並行で作成する

モバイルを使ってどこでも資料の修正が可能

Google スライドでチームが変わる

Google ドライブはチームの情報共有意識を促進する

Google スライドで広がる様々な形での情報展開

第2章 Google スライドを使いこなす！

Google スライドを開始する

Google スライドを作成する

わかりやすく整ったビジネススライドに仕上げるコツ

Google スライドでコラボレーションする

Google スライドでプレゼンテーションをする

第3章 Google スライドを仕事で使う！ビジネス事例集

社外連携から社内ホワイトボードまで多岐にわたる活用

社内 SNS との連携で最新の業務マニュアルを展開

『仕事で使える！ Google サイト活用編 Web サイト&Google アナリティクス運用術』

誰にでも手軽に、わずか数分で構築できる Google サイト。しかしどのようなコンテンツを掲載し、どのようなつくりのサイトにしていくのがいいかわからない方も多いのではないのでしょうか。本書では、クラウドサービス特有のさまざまな制約や容量制限など、構築する前に把握しておくべきことなどを詳細に解説。組織の生産性向上のために資するサイトを作るために必要なアクセス解析を行うために、Google が提供しているアクセス解析ツール Google アナリティクスを導入するためのノウハウ、導入後の効果測定などについても掲載しています。

著者：松田篤之 監修：佐藤芳樹

小売希望価格:電子書籍版 700 円(税別)／印刷書籍版 1200 円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様:A5 判／モノクロ／本文 98 ページ

ISBN:978-4-8020-9030-8

発行:株式会社インプレス R&D

目次:

プロローグ

簡単に作れる Google サイト

Google サイトの位置付け

Google サイトの活用ポイント

第1章 Google サイトの活用

活用状況を把握し、よりよいサイトを構築する

サイトの活用状況を把握する

サイトに目的を設定する

目標設計

指標

PDCA サイクル

第2章 Google サイトの特徴

Google Apps の情報をサイトに集約しよう

Google サイトの機能

他の CMS との違い

サイトの制約

第3章 Google アナリティクスの特徴

Google アナリティクスとは

Google サイトと Google アナリティクス

Google アナリティクスの構造

Google アナリティクスの初期設定

Google サイトを分析する

第4章 サイト活用のポイント

サイト活用のポイント

機能の活用方法

サイト紹介

チェックシート

『仕事で使える！ Google Apps モバイルデバイス管理編 BYOD 実践ガイド！ Android for Work 対応版』

世界で最も普及している Google のモバイル向けオペレーティングシステム「Android」と Apple が展開する iPhone、iPad 向けオペレーティングシステム「iOS」。モバイルデバイス市場はこの 2 つのプラットフォームで構成され、クラウドの活用を促進しています。本書は Google 次世代クラウドグループウェアである Google Apps のモバイルデバイス管理機能により実現可能な企業のモバイルデバイス管理術についてコンパクトにまとめたガイドです。最新の Android for Work にも対応しているので、個人所有デバイスの持ち込み (BYOD: Bring Your Own Device) を検討している方にもまず手にして欲しい 1 冊です。

著者:佐藤芳樹

小売希望価格:電子書籍版 700 円(税別)／印刷書籍版 1100 円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3/Kindle Format8
印刷書籍版仕様:A5判/モノクロ/本文72ページ
ISBN:978-4-8020-9027-8
発行:株式会社インプレス R&D

目次

プロローグ

モバイルデバイスの利便性と潜在する課題

モバイルデバイスの急速な普及,市場動向,課題はセキュリティー

個人所有デバイスの持ち込み(BYOD)でコストを抑制

モバイルデバイスの企業導入に集中管理が必要なワケ

管理しないことによるリスク,デバイス単体では使えない管理機能とは

集中管理で広がる活用シナリオ

Google Apps のモバイルデバイス管理がもたらす効果

端末情報管理,セキュリティー設定の統一,アプリケーション管理の自動化,サポート体制

第1章 モバイルデバイス管理を効率化する

クラウドで「管理」するメリットを体験しよう

これまでのモバイルデバイスの管理方法を見直してみる

本当の「BYOD」を実現する

第2章 Google Apps のモバイルデバイス管理機能で Android/iOS を管理する

利用可能なモバイルデバイスを制御する

Android for Work の導入方法を知る

Android for Work の導入

アプリケーション配信設定

Android デバイスの設定

管理するためのポリシー

Android 4.x と Android 5.x の違い

『仕事で使える！Chrome デジタルサイネージ IoT で変わるデジタル広告ビジネス』

デジタルサイネージとはネットワークに接続したディスプレイを使って、野外や店頭、公共スペースなどで広告などの情報発信を行うシステムです。データの作成、保存から端末の管理まで完全にクラウドを前提として設計された「Chrome OS」は、デジタルサイネージの基盤として最適です。本書はこの環境で実現される Chrome サイネージについて詳細に記したガイド本です。ハードウェアとしての Chrome 端末からコンテンツ作成環境としての Chrome アプリ開発、端末の監視や稼働状況レポートまで具体的に解説します。ソーシャルネットワークとの連携方法や社内サイネージの活用方法も紹介しています。

著者:小林直史

小売希望価格:電子書籍版 700 円(税別)/印刷書籍版 1200 円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3/Kindle Format8

印刷書籍版仕様:A5判/モノクロ/本文104ページ

ISBN:978-4-8020-9028-5

発行:株式会社インプレス R&D

目次:

はじめに

デジタルサイネージとは

現在のデジタルサイネージシステムの課題

Chrome サイネージがもたらす新しいデジタルサイネージとは

第1章 Chrome サイネージ: Digital Signage as a Service

Chrome サイネージとは

Chrome サイネージに最適なデバイス

管理コンソールで Chrome サイネージ端末を設定する

既存の Web サイトをデジタルサイネージに活用する

第2章 Google Chrome サイネージのツールを理解する

Google App Builder を理解する

Chrome 端末の監視と稼働状況レポート

Chrome サイネージの注意点を把握する

第3章 Chrome サイネージを活用する

Chrome サイネージを活用しよう

Chrome サイネージをさまざまなデジタルサイネージとして活用する

サードパーティー製の CMS(コンテンツマネジメントシステム)を活用する

第4章 Appendix

Chrome デバイス 製品仕様

Google Chart AP

<<今後の刊行予定>>

2015 年 9 月

『仕事で使える! Windows 10』

『仕事で使える! Chromebox for Meeting』

『仕事で使える! Google Apps Tips 解説編』

『仕事で使える! Google Apps オフィススイート完全解説』

『仕事で使える! Chromebook 詳細解説』

※いずれも一部、タイトルは随時追加を予定

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア:

『仕事で使える! Google スライド クラウド時代のプレゼンテーション活用術』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01486BGRW/>

『仕事で使える! Google サイト活用編 Web サイト&Google アナリティクス運用術』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01486BGS6/>

『仕事で使える! Google Apps モバイルデバイス管理編 BYOD 実践ガイド! Android for Work 対応版』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01486BGSQ/>

『仕事で使える! Chrome デジタルサイネージ IoT で変わるデジタル広告ビジネス』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B01486BGTA/>

楽天 kobo イーブックストア: <http://books.rakuten.co.jp/e-book/>

Apple iBookstore: <http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinoppy: <http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

Google Play Store: <https://play.google.com/store/books/>

honto 電子書籍ストア: <http://honto.jp/ebook.html>

印刷書籍：

Amazon.co.jp:

『仕事で使える！ Google スライド クラウド時代のプレゼンテーション活用術』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4802090293/>

『仕事で使える！ Google サイト活用編 Web サイト&Google アナリティクス運用術』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4802090307/>

『仕事で使える！ Google Apps モバイルデバイス管理編 BYOD 実践ガイド！ Android for Work 対応版』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4802090277/>

『仕事で使える！ Chrome デジタルサイネージ IoT で変わるデジタル広告ビジネス』

<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4802090285/>

三省堂書店オンデマンド：<http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

honto ネットストア：<http://honto.jp/netstore.html>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店：<http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

楽天ブックス：<http://books.rakuten.co.jp/event/book/store/pod/>

※各ストアでの販売は準備が整い次第開始されます。

※一般書店では販売しておりません。

お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、後述のお問い合わせ先までご連絡ください。

【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

インプレス R&D は、NextPublishing メソッドを活用した次世代型出版事業を推進する企業です。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール：np-info@impress.co.jp